



はたち 令和4年度二十歳のつどい (旧名：成人式)

申問 子ども育成課医療・手当係 ☎72-2111
 ☎72-7481 ☎838-0198 小郡市小郡255-1



令和4年度の二十歳のつどいは、中学校区別に2部制で行います。式典終了後、校区別に記念写真撮影を行います。

日時 令和5年1月8日(日)

【第1部】三国中学校区

式典：12時～(受付は11時15分～)

※写真撮影12時40分～

【第2部】大原中・小郡中・立石中・宝城中校区

式典：15時～(受付は14時15分～)

※写真撮影15時40分～

会場 文化会館大ホール

対象 平成14年4月2日

～平成15年4月1日生まれの人

案内状を送付します

11月中旬から下旬に、小郡市に住民登録している人(外国人含む)に対し案内状を送付します。市外在住者で案内状の送付を希望する場合は、以下の手続きをお願いします。

市外在住者の案内状の申込について

窓口・ファクス・郵送・専用フォームで①氏名(ふりがな)②生年月日③案内状送付先④電話番号⑤出身小・中学校名⑥「二十歳のつどいの参加申込」を明記し、申込み
 ※③が新成人の現住所と異なる(実家など)場合は、受取人名も記入してください



専用フォーム

南北朝・菊池一族歴史街道推進連絡協議会 「小郡編」
九州南北朝時代の足跡をめぐる

問 埋蔵文化財調査センター
 ☎75-7555



現在の熊本県菊池市周辺を拠点に活躍し、南北朝時代における南朝側の一大勢力を築いた菊池一族。その一族とゆかりのある、菊池市(熊本県)・八女市・小郡市・久留米市・うきは市・大刀洗町の5市1町で「南北朝・菊池一族歴史街道推進連絡協議会」を発足しています。

今回は、小郡市をめぐる。

小郡市は、古代から中世まで九州を統括していた大宰府にも近く、南北朝時代には、九州を二分する南朝方と北朝方が雌雄を決した大保原合戦(大原合戦)の舞台となりました。

市内には今でも合戦に関する史跡が残っており、戦いのあった夏を中心に毎年多くの人を訪れます。

福童の將軍藤(大中臣神社)

大保原合戦で深手を負った懐良親王が、大中臣神社に傷の回復を祈願したところ、その加護で全快したことに感謝し、藤の木を奉納したと伝えられています。被覆面積は約500平方メートルに及び、昭和45年(1970)に県の天然記念物に指定されています。



大原古戦場碑(東町公園)

小郡市役所横の東町公園の奥、小高く盛り土した上に立つ、自然石の「大原古戦場碑」。正平14年・延文4年(1359)、現在の小郡・大保・山隈を中心に繰り広げられた大保原合戦の記念碑で、明治44年(1911)10月、郡内の学校職員・生徒により建立されました。

公園内には、合戦に関連する碑や案内板などがあります。

